

日本臨床検査専門医会

2019 年度第一回常任幹事会議事録

2019 年 2 月 9 日

# 日本臨床検査専門医会

## 2019 年度 第一回常任幹事会議事録

開催日時：2019 年 2 月 9 日(土曜日)15:00～15:50

開催場所：日本臨床検査専門医会事務所

出席者：登勉 会長, 佐藤 尚武, 〆谷 直人 各副会長,

東田 修二, 五十嵐 岳, 東條 尚子, 古川 泰司, 盛田 俊介, 宮崎 彩子, 米川 修

各常任幹事, 土屋 達行 監事

欠席者：佐守 友博 監事

事務局：市川 綾子

(敬称略)

定刻、登勉会長挨拶の後、議長として登勉会長を満場一致で選任した。議長は議長席につき開会を宣した。

### [審議事項]

#### 第1号議案 議事録署名人選任について

議長は、本会の議事録署名人の選出を議場に諮り、下記の2名を議事録署名人として満場一致で選任した。

議事録署名人：東條 尚子, 古川 泰司 各常任幹事

### [報告事項]

#### 1. 各種委員会報告

##### 1) 情報・出版委員会

盛田委員長より、以下2点報告があった。

- ・2018 年版要覧の発行は遅れているが近々発行予定。
- ・福地委員担当の日衛協の協会誌ラボの専門医のページについては 24 テーマが決まり、執筆者の依頼が始まっている。

登会長より、要覧の広告募集について、八木書店や広告募集をしている学術広告社との契約関係を一度はっきりさせておいた方がよい旨発言があった。

##### 2) 教育研修委員会

米川委員長より、今年度の予定として以下3項目の報告があった。

#### ① 第 29 回春季大会(広島)時の生涯教育講演会について

日時：2019 年 6 月 1 日(土) 会場：広島県医師会館

1)「感染管理・感染制御と検査室(仮)」

大毛広喜教授(広島大学病院 感染症科 教授)

司会:高城一郎准教授(宮崎大学医学部付属病院 膠原病感染症内科 感染制御部)

2)「残余検体を扱う研究, 進んでいますか? —既存資料使用の倫理指針」

通山 薫教授(川崎医科大学 検査診断学)

司会:米川 修(聖隷浜松病院 臨床検査科)

②第 87 回教育セミナーについて

日時:2019 年 5 月 19 日(日) 会場:帝京大学霞ヶ関キャンパス

古川先生と相談のうえ, 4 月頃下見を予定している。

③第 66 回日本臨床検査医学会学術集会(岡山)時の共催シンポジウムについて

日程は現在未定。

テーマは「他の領域から検査に移って 専門性を活かした新たな挑戦 —検査医学への貢献, 検査医学に欠けているもの, 望むもの—」を予定。シンポジストは, 総合診療内科, 呼吸器内科, 循環器内科, 血液内科, 腎臓内科, 内分泌からの先生方3名程度に講演を依頼し, その後, もともと検査医学にいた方とディスカッションしていただく流れを考えている。

3)資格審査・会則改定委員会

東條委員長より, 今年1月からの入会希望は 5 名, 委員会での審議は済んでいる旨報告があった。

4)広報委員会

五十嵐委員長より, 以下の報告があった。

昨年度からの継続案件としては以下の 4 件,

①レジデントノートへの連載:3 年目となり, 内容充実のため執筆者協力をお願いしたい。

②臨床検査若手のためのハンズオンセミナー, ③学術集会時のワークショップ企画, ④こども霞ヶ関見学デー

進行中の案件としては以下の 7 件がある。

⑤LINE スタンプ:振興協議会広報と合同で進めているが, 2 月にデザインが完成し, 3 月に LINE 登録の予定。商標登録についてはっきりしてから使用についてお知らせしたい。

⑥全国紙への連載:狙いを当初の若手から中堅どころに切り替え, 日経メディカルにコンタクトをとっている。

⑦HP の刷新:本日常任幹事会の前に HP デザインの業者を含め会議を開いた。費用としては 160 万強かかる見込み。

⑧臨床検査 facebook を開設: 専門医受験を考慮している医師達への情報提供目的

現在 25 名参加(参加者のうち専門医 8 名, 5 名が 2019 年度受験予定)

⑨振興セミナー: 渉外委員会と合同の企画になるが, 三谷淳弁護士による“丸く収まる交渉術”の講演の計画を進めている。詳細は 5, 6 月に詰める予定。

⑩KeMA(関東医学部在籍者の勉強サークル)との勉強会: 2019 年 8 月前後に“RCPC+エコー”での講義を交渉中。

⑪Team 関西(関西版勉強サークル)対象の活動: 岡山での学術集会時に RCPC の大会ができないか申し入れをしたが, 難色を示された。今後の課題として, 参加学生の岡山までの交通費・宿泊費をどうするか, 賞品を提供できないか, 臨床検査医学会・専門医会の先生方に協力をお願いできないか, 等。

⑫日本医学会 / 分科会特別展示

展示日程: 2019 年 4 月 27 日(土)~29 日(月)

展示場所: 名古屋国際会議場 センチュリーホール前ロビー

パネル展示(9 月 18 日現在 83 学会が参加予定), 映像展示(9 月 18 日現在 24 学会が参加予定)

⑬専門医会 教育セミナーの PR

レジデントノートには昨年同様の受講紹介文を記載, Facebook に 2019 年度受験生に受講を推薦。

五十嵐委員長より, 臨床検査医学会 HP にバナーを添付, 専門医会 HP へリンクしてもらうのはどうか, 議場に確認があり, それについては, 臨床検査医学会の常任理事会で審議してもらう必要があるため, 臨床検査医学会の広報担当理事に相談することになった。

## 5) 渉外委員会

×谷委員長より, 振興セミナーについては, 五十嵐委員提案の三谷先生の講演, そのあとシンポジウムを予定, 今年は抄録を作って, 運営協力いただく会社の広告を掲載予定である旨, 報告があった。

## 6) 保険点数委員会

古川委員長より, 以下のとおり報告があった。

①臨床検査振興協議会・改訂小委員会: 第2回(10月23日), 第3回(1月23日)が開催された。

日本臨床検査医学会・日本臨床衛生検査技師会と合同でコスト調査を遂行し(採血を含む4項目), 要望に盛り込む。今回のコスト調査は日臨技の協力もあり, 参加施設 180 で, その平均値で要望を出すことになっている。そのほか十数項目の提案を 4/22 の期限までに提出する。

②内保連運営委員会(呼吸器, 感染症, 循環器 等)が順次開催されている。

## 7) ネットワーク運営委員会

宮崎委員長より、以下の報告があった。

今年も春季大会時、秋の総会時にデモンストレーションやポスター掲示をする予定。

その他今年実現したいこととして

- ・ネットワークの利用の手引きの簡潔なものを紙ベースで作り、配布。
- ・分野リーダー向けの手引書を新しく作成して、分野リーダーの先生に新たに依頼。
- ・Q&A については専門医会の HP に載っているものを、HP 刷新の際に会員でないと見られないネットワークのアーカイブに移動。

また、今回の JACLaP WIRE から専門医会ネットワークの PR 文を掲載依頼し、Q&A の活用をさらに進めたい旨発言があった。

## 2. 2019 年度選挙 選挙管理委員会について

東田庶務・会計幹事より、第 1 回選挙管理委員会の予定について以下の報告があった。

日 時: 2019 年 2 月 17 日(日) 11:00~12:00 場 所: 日本臨床検査専門医会事務所

出席予定者: 浅井さとみ先生(東海大学)、金子誠先生(東京医科大学)、増田亜希子先生(三井記念病院)、松下弘道先生(国立がん研究センター)

議題として、選挙管理委員長の選出、選挙日程の相談、種々の文書の確認・作成が予定されている。

## 3. その他

1) 佐藤副会長より、以下の報告があった。

- ① 年末に開催された臨床検査専門医・管理医審議会の報告については議事録をもとに資料を作成し、この会議終了後に常任幹事会メンバーにメールで配信予定。
- ② 昨年 12 月に専門医機構の会議に出席した際に、専門医の公告の件の報告があり、基本 19 領域については機構側が関連の省庁に交渉中で基本的には認められる方向。

2) 登会長より、アンケート調査の結果について、JACLaP NEWS 掲載分の原稿は提出済、できれば秋の学術集会の際に発表したい、「臨床病理」への投稿も考えている旨報告があった。

[審議事項]

第2号議案 平成30年度決算について

議長は平成30年度決算について、その詳細を東田庶務・会計幹事に説明させた。東田庶務・会計幹事より資料(本文末に掲載)に基づいて、収入では会員会費は例年同様、50名ほど未納であること、賛助会員は1社が退会、1社が未納の状況、広告費の収入は要覧の発行が遅れている関係で少な目であること、支出は例年通りの額を支出しているが、全体では84万円ほど黒字となったことが説明された。

議長は土屋監事に監査について報告させた。

土屋監事より、1月17日に佐守監事、庶務会計幹事東田先生とともにH30年度会計の監査を行い、収支決算書、会計書帳簿、領収書等を確認し間違いがなかったこと、また決算書の定期預金の表示に一部紛らわしいところがあったので訂正してもらった旨報告があった。

平成30年度決算および会計監査報告について議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決された。

第3号議案 11月の総会講演会のテーマについて

議長は、11月の総会講演会のテーマについて議場に諮ったところ、佐藤副会長より、登会長による臨床検査医学教育のアンケート結果の報告がふさわしいと提案があり、異議なく了承された。

以上をもって全議案の審議並びに報告を終了したので、議長は閉会を宣し解散した。

議事録署名人

2019年 3月20日

東條 尚子

---

2019年 3月25日

古川 泰司

---

日本臨床検査専門医会 平成30年度決算報告書  
(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

平成30年12月31日現在

## 【一般会計】

収入 詳細は会計帳簿記載	入金	10,471,608	29,588,463
	前年度繰越金	19,116,855	
支出 詳細は会計帳簿記載	庶務経費	3,644,295	9,627,793
	事業経費	5,983,498	
収支および次年度繰越金			19,960,670

次年度繰越金	ゆうちょ銀行振替口座 残高証明書 別紙	18,681,960	19,960,670
	三菱東京UFJ銀行口座 残高証明書 別紙	1,361,204	
	現金	-82,494	

## 【特別会計】


定期預金	三菱東京UFJ銀行口座 残高証明書 別紙	10,000,000
------	-------------------------	------------

## 【残高合計】

次年度繰越金＋定期預金	29,960,670
-------------	------------

平成31年1月17日

庶務・会計幹事

東田 修二 

平成30年度日本臨床検査専門医会収支報告は、監査の結果、上記に相違ないことを認めます。

平成31年1月17日

監事

佐野 友博 

平成31年1月17日

監事

土屋 達行 

平成30年度 決算報告

		項目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	予算と決算の差		
収入欄	会費	会員会費	6,535,000	6,010,000	-525,000		
		賛助会員会費・寄付金	3,700,000	3,500,000	-200,000		
		小計	10,235,000	9,510,000	-725,000		
	その他入金	広告収入	400,000	250,743	-149,257		
		教育セミナー参加費	400,000	440,000	40,000		
		生涯教育講演会参加費	150,000	216,000	66,000		
		振興セミナー参加費	100,000	54,000	-46,000		
		利息	3,000	865	-2,135		
		小計	1,053,000	961,608	-91,392		
	入金合計		11,288,000	10,471,608	-816,392		
支出欄	庶務経費	事務所維持費	1,700,000	1,733,736	-33,736		
		人件費	1,650,000	1,535,650	114,350		
		設備費	50,000	27,664	22,336		
		電話・FAX使用料	60,000	53,992	6,008		
		通信費(事務局)	170,000	151,851	18,149		
		事務局雑費	150,000	141,402	8,598		
		小計	3,780,000	3,644,295	135,705		
	事業経費	印刷代	2,000,000	1,282,846	717,154		
		要覧印刷代	500,000	500,000	0		
		通信費	800,000	435,623	364,377		
		春季大会補助金	500,000	500,000	0		
		臨床検査振興セミナー費	850,000	850,306	-306		
		教育セミナー費	650,000	677,463	-27,463		
		会議費	1,000,000	876,613	123,387		
		交通費	100,000	27,840	72,160		
		宿泊費	30,000	13,148	16,852		
		原稿料	50,000	0	50,000		
		専門医会ネットワーク維持費	100,000	100,000	0		
		HP維持費	170,000	142,659	27,341		
		広報活動費(委員会HP)	50,000	27,000	23,000		
		JCCLS会費	50,000	50,000	0		
		WASPALM会費	55,000	0	55,000		
		臨床検査振興協議会	300,000	300,000	0		
		内保連	200,000	200,000	0		
		予備費	103,000	0	103,000		
		小計	7,508,000	5,983,498	1,524,502		
		出金合計		11,288,000	9,627,793	1,660,207	
		収支決算			0	843,815	843,815
		前年度繰越金+定期預金				29,116,855	
		次年度繰越金+定期預金				29,960,670	